

北海道自家用新聞

発行所

北海道自家用自動車協会連合会
編集兼発行人 辻澤英隆
札幌市東区北三ノ東一(郵便番号005-0003)
電話 (011)721-4578

車検時のヘッドライト審査

新旧いずれの範囲内でも合格

国交省

国土交通省は、自動車検査(車検)における前照灯審査の「すれ違い用前照灯(ロービーム)計測」について、計測方法を見直し、適用を開始した。「カットオフライン」が確認できない自動車などに対応するため、最高光度点の計測位置に新たな判定範囲を追加し、新旧いずれかの範囲内であれば合格とした。一定期間が経過した後、整備事業者や自動車検査場の関係者を対象に実態調査を行い、地域事情なども踏まえながら必要があれば対応を検討する。

車検のヘッドライト検査Q&A

Q:車検のヘッドライト検査がロービームに限定されるって本当?
A:その通りです。2024年8月1日以降、対象自動車(98年9月1日以降に生産された乗用車、二輪車をのぞく)は、ロービーム(すれ違い用前照灯)測定のみで基準適合審査を実施します。ロービームで基準適合と判断された場合、これまでのようにハイビーム(走行用前照灯)の検査は行いません。

今回の見直しで対象とする自動車は、カットオフラインが確認できないロービームを装備した自動車(レンズ表面にくもりがないものに限る)だ。また、ヘッドライトの規格が異なるなどの並行輸入車や試作車など国から型式指定を受けていない自動車も対象となる。



8月1日の時点で全車ロービーム合格になります。ただ、車検場ではこれまで、ハイビームの光量や照射範囲などを機械で測定し、ロービームはバルブ切れなどの目視検査にとどめていました。こうした中、純正品、市販品ともバルブの光量上がるに連れて「(対向車や後続車)ヘッドライトが眩

しい」との声が増えたため、国土交通省は検査対象をロービームに切り変えることを検討し始め、関連法規の見直しや審査規定作りを終え、15年9月1日からロービーム検査に切り替えました。

Q:8年前からロービーム検査になつてたということ?
A:そうです。ただし、切り替え直後から測定器がロービームの光軸やカットオフライン(明瞭境界線)をうまく捉えられず、検査に時間がかかったり、誤判定する例が続出しました。このため国交省は急ぎ、ロービーム検査が困難だったり、測定値に異常が出るなどした場合に限る、当面はハイビームでも合格判定するよう車検場に通知し、16年6月1日から「過渡的な取り扱い」として制度化しました。

その後、18年6月からはロービーム検査がうまくいかない車両をすべしハイビーム検査に回さず、①左右のロービームを計測し、配光の最も明るい位置が照明部の中心を含む水平面より下向きになっているか②新たに設定する計測位置が同じように下向きになっているか(他の交通を妨げるものではないか)③のどちらかに該当した場合などに限り「計測困難」と判断してハイビーム検査を認めるよう厳しくしました。その後、指定整備工場を含めて検査機器の改修や老朽更新が進み、ロービームを円滑に検査できる体制が整ったとして、過渡的な取り扱いの廃止を決めたのです。

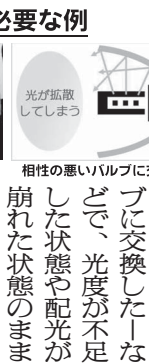
Q:24年8月1日から全国一斉に切り替わるの?
A:関東や近畿など一部地域は2

年ほど延期されました。整備事業者から周知期間の短さに対する不満や「年式・車種によっては対応が難しい」などの意見が寄せられたためです。準備が整い次第、開始する見込みです。

Q:軽自動車の車検証に「平成10年」としか記載されていないけど、これはロービーム検査の対象になる?
A:05年以前の軽の車検証は初年度検査年だけが記載がありません。この場合は、排気ガス記号が2桁(GD、GF以降)かどうかで判別できます。2桁ならロービーム検査の対象です。

Q:車検を確実に通すためには、どんな対応が必要になる?
A:自動車技術総合機構などによると、ロービーム検査で基準不適合となる自動車は、①紫外線などによるレンズ表面の劣化②紫外線や経年による内部フレクタ(反射板)の劣化③ハロゲンバルブの使用が前提の前照灯ユニットに後付けのLEDバルブを用いるなど、純正ユニットと相性の悪いバルブに交換したうえで、光度が不足した状態や配光が崩れた状態のまま受検しているケースが大半だといえます。現場で基準不適合の判定を受けて慌てないよう、今後はヘッドライトを入念に整備・調整する必要があります。

適切な整備や調整が必要な例



レンズ面の劣化 内部リフレクタの劣化 相性の悪いバルブに交換

Q:車検を確実に通すためには、どんな対応が必要になる?
A:自動車技術総合機構などによると、ロービーム検査で基準不適合となる自動車は、①紫外線などによるレンズ表面の劣化②紫外線や経年による内部フレクタ(反射板)の劣化③ハロゲンバルブの使用が前提の前照灯ユニットに後付けのLEDバルブを用いるなど、純正ユニットと相性の悪いバルブに交換したうえで、光度が不足した状態や配光が崩れた状態のまま受検しているケースが大半だといえます。現場で基準不適合の判定を受けて慌てないよう、今後はヘッドライトを入念に整備・調整する必要があります。

「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」社会の実現へ 令和6年「飲酒運転根絶の日」決起大会

平成26年7月13日に小樽市で3人が死亡、1人が重傷という悲惨な飲酒運転によるひき逃げ事故が発生してから今年で10年となりま



令和6年「飲酒運転根絶の日」決起大会

TRでお話をいただいたあと、「令和5年度北海道から飲酒運転!学生PR動画コンテスト」の入賞4作品の上映、「飲酒運転根絶に関する取組事例紹介」として、(株)エフエム北海道の高山秀毅調査

最後に、吉田誠さんから「飲酒運転根絶メッセージ」道民宣言をしていただき、飲酒運転を根絶することを改めて誓い合いました。

高速道路の逆走ゼロへ4年ぶり技術公募

国交省

国土交通省は、高速道路の逆走対策として路車協調技術のほか、車載カメラなど車両側の装置を活用できないか検討に入る。逆走を検知した際、逆走車や順走車のカーナビゲーションシステムやスマートフォン(スマホ)に注意喚起する仕組みも新たに開発する。今年度中に要件をまとめ、高速道路会社による技術の公募を4年ぶりに始める。

路車連携では、CCTV(道路監視カメラ)の画像を人工知能(AI)で解析処理して逆走車を検知し、逆走車と順走車にカーナビやスマホ上で警告する技術を公募する。逆走のほか、事故や異常な車両挙動も検知し、こうした情報を道路管理者や交通管理者に通知することも視

野に入れる。車両側の新規公募技術では、車載カメラやドライブレコーダー、スマホの活用を検討する。GPS(全地球測位システム)などの位置情報を活用したり、車載カメラなどで「画像認識看板」を読み取って自車の逆走を検知し、カーナビやスマホ上に通知する仕組みを想定する。画像認識看板の標準化なども進めていく。

国交省は、2014年から高速道路の逆走対策を本格的に始めた。有識者委員会が技術テーマを設定し、これまで3回にわたり対応技術を公募。採用した15技術は約390の優先対策箇所でも逆走が減少している。対策後も逆走が発生する箇所は個別に原因を分析し、追加対策の検討を進めている。



年末の税制改正に向け、日本自動車連盟(JAF)は、坂口正芳会長は「自動車税制に関するアンケート」を8月19日まで実施し、集まった自動車ユーザーの声をもとに税制改正要望書を作成して公表する。他団体も9月下旬に政府・与党に提出する税制改正要望書の最終調整に入った。

税制改正「街の声」収集

「エコカー減税」などの期限到来時に向け、今年と来年は自動車税の抜本見直しに向けた、勝負の2年間となる。JAFと、全国自家用自動車協会など自動車関連21団体が組織する自動車税制改革フォーラム、自動車連(金子晃浩会長)の関係者ら45人は、自動車税制に関するアンケートの回答協力を通行人に呼び掛ける街頭活動をJR品川駅(東京都港区)付近で行った。アンケート回答に誘導するQRコードを載せたチラシと入浴剤をセット包装したノベルティを約1200個用意し、通行人に配布した。

JAFは、この税制アンケートを毎年実施している。回答結果や自由記述に基づく意見をもとに「税制改正に関する要望書」をまとめて政府・与党をはじめ、関係省庁、国会議

員や知事らに提出し、自動車ユーザーの税負担を減らす必要性を訴えている。今年、昨年より1ヵ月早く、4月末からアンケート調査を始めた。自動車税の納付通知書がユーザーに届き始める時期に合わせることで回答率を高めるのが狙いだ。質問内容も、自動車ユーザーの関心を集めた「走行距離課税」「モーター出力課税」の是非などに関する事項を昨年から新たに追加している。JAFは、アンケートへの回答協力をJAF会員以外にも呼びかけるため、SNS(交流サイト)を活用したり、リアルな周知活動を精力的に行っている。5月には、富士スピードウェイで行われたスーパーGTで来場者に協力を呼びかけ、558人から回答を得た。

政府・与党の税制改正大綱では、自動車関係諸税の見直しについて「次のエコカー減税の期限到来時までに検討を進める」とされた。自民党自動車議員連盟の幹部は「この

1、2年が勝負になる」と話す。財政局の機先を制する形で、自動車税制の見直しに関する世論喚起や、政府・与党関係者らに対する理解・要望活動を従来に増してどこまで展開できるかがカギとなる。政局の動向や次期衆議院選挙など不透明な要素もあるが、今後も粘り強く税負担の軽減を訴えていく考えだ。

「しんらい」と「あんしん」をお届けします。
北自共の総合自動車共済・自賠償共済

全道に安心のサービス拠点

1事故1担当者制
1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

充実のロードサービス
24時間365日対応・等級に影響なし

安心の事故対応力
事故解決の専門家が素早く対応

旭川 北見 札幌 帯広 室蘭 函館

あんしん・ゆとり・たすけあい みなさまのカーライフをサポートします!!

北海道自動車共済協同組合
〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2

☎011-721-5233 FAX:011-721-0801
電話の受付時間 平日9:00~17:15 <https://www.hokujikyo.jp>

全国で1200km分を追加

国土交通省は、「ダブル連結トラック」が走行できる高速道路を延ばす。北海道で初めて通行を認めるなど、全国で約1200キロ分を新たに追加する。今秋にも通行可能となる予定で、物流の効率化やドライバー不足など「物流の2024年問題」への対応につなげる。

こうした場合により、ダブル連結トラックの通行区間は、現在の約5140キロから約6330キロにまで延びる。9月をめどに通行区間拡充に関する通達改正を行い、特殊車両通行許可申請の受け付けを始める予定だ。通行区間の拡充に合わせ、高速道路各社は全国12カ所のサービスエリア(SA)などの休憩施設でダブル連結トラック優先駐車マスを新たに整備する。連続運転時間4時間で30分の休憩を求め、「改善基準告示」を超過する箇所を解消するのが狙いだ。物流事業者のニーズを踏まえ、このほかの休憩施設でも順次、優先駐車マスを整備する。

国交省は現在、ダブル連結トラックの特殊車両通行手続きについて、手続き期間が約1ヵ月かかる「許可制度」で運用している。今年度中には、即時に特殊車両の通行が可能となる「特殊車両通行確認制度」にダブル連結トラックを対応させる方針だ。

国交省によると、3月末時点におけるダブル連結トラックの運行状況は、申請者数が16社、許可件数が延べ414件で、同車両優先駐車マスは全国313台分。

安全確保と環境保全はクルマの点検・整備から。

日常点検や定期点検はクルマのトラブルを防ぐだけでなく、地球温暖化の原因であるCO2の削減にもつながります。特に、長く使用のクルマには、確かな点検が欠かせません。日々からクルマの健康診断を心がけましょう。

日常点検 毎日、自動車を運転している中で、走行距離や運行時間などから判断し、運転中に異常を感じた場合は、必ず点検が必要です。チェックしてあげましょう。

定期点検 定期点検は、安全確保・環境保全の観点から、自動車の健康診断に当たります。1年ごとに実施し、点検記録簿に記録してください。

車検(自動車検査) は、安全・環境に適合するかどうかを判断するための一定の期間ごとに実施するものであり、次点検までの存在性を保証するものではありません。したがって、点検後は自動車検査場での点検記録簿に記録する必要があります。

マイカーを点検しよう! 日常点検(15項目チェックシート)

項目	確認内容	確認結果
① ブレーキの音	ブレーキ・クラッチの音や振動が異常に感じたら、ブレーキ・クラッチの点検が必要です。	<input type="checkbox"/>
② 冷却水の量	エンジンルームの冷却水のレベルを確認し、不足している場合は補充してください。	<input type="checkbox"/>
③ エンジンルームの油	エンジンルームのオイルレベルを確認し、不足している場合は補充してください。	<input type="checkbox"/>
④ タイヤの空気圧	タイヤの空気圧を確認し、不足している場合は調整してください。	<input type="checkbox"/>
⑤ タイヤの磨耗	タイヤの磨耗を確認し、磨耗が激しい場合は交換してください。	<input type="checkbox"/>
⑥ タイヤの溝の深さ	タイヤの溝の深さを確認し、溝の深さが浅い場合は交換してください。	<input type="checkbox"/>
⑦ エンジンルームの点検	エンジンルームの点検を確認し、異常を感じたら点検が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑧ タンクの燃料の量	タンクの燃料の量を確認し、不足している場合は補充してください。	<input type="checkbox"/>
⑨ タンクの油圧	タンクの油圧を確認し、不足している場合は補充してください。	<input type="checkbox"/>
⑩ タンクの油質	タンクの油質を確認し、劣化している場合は交換してください。	<input type="checkbox"/>
⑪ タンクの油色	タンクの油色を確認し、異常を感じたら点検が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑫ タンクの油臭	タンクの油臭を確認し、異常を感じたら点検が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑬ タンクの油煙	タンクの油煙を確認し、異常を感じたら点検が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑭ タンクの油漏れ	タンクの油漏れを確認し、異常を感じたら点検が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑮ タンクの油汚れ	タンクの油汚れを確認し、異常を感じたら点検が必要です。	<input type="checkbox"/>

自動車点検整備推進運動

忘れない、いつもの暮らしにクルマの点検

点検整備やらないと

安全と環境保全には、点検・整備が必要です

「自動車点検整備推進運動」に関する情報や各種チラシ等はこちら
各自治体の取組については、最寄りの道庁にお問い合わせください
<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/13/13-1/>

自動車点検・整備のことが詳しくわかります
www.tenken-seibi.com

クルマの点検整備チェックガイド
www.tenken-seibi.com/mf/index.html

新しい技術と信用のトップメーカー

自動車ナンバープレート

小松自動車工業株式会社

札幌営業所 札幌市東区北30条東1丁目1-1
及工場 〒065-0030 電話 011-752-8592(代表)

本社 東京都品川区東品川4丁目8番12号
及工場 〒140-0002 電話 03-3474-0211(大代表)

帯広



高速道路の「逆走事故」対策強化

国交省や高速各社は新たな対策

連日のように報道される、高速道路での逆走事故。国土交通省や高速道路会社は、逆走事故防止に向けた対策を強化してきたものの、事故発生件数は毎年横ばいで推移しているのが実情だ。さらに近年では認知症が原因とみられる要因も増えている。こうした状況を踏まえ、国交省と高速道路会社は、路車連携技術や車載カメラなどの車両側装備を活用するなど、新たな逆走対策の検討に乗り出している。

飲酒運転根絶 オリジナル扇子で啓発

帯広地方自家用自動車協会 帯広地区安全運転管理者事業主会

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会(徳井裕昭会長)と帯広地区安全運転管理者事業主会(石原英樹会長)は、共同で飲酒運転の根絶を



7月4日に帯広警察署で開かれた贈呈式。森田組長は「飲酒運転で事故がおこると付近のお店も冷え込んでしまう。悲しい思いをさせないよう、扇子を配って注意を促したい」と語った。

帯広警察署の大山敏弘交通官は「自分は大丈夫!という安易な考えはやめて。飲酒直後は当然、翌日に自覚症状がある場合も絶対に運転は控えて」と訴えた。

交通安全に貢献する自動車共済!!

北海道自動車共済
協同組合帯広支部
0115-5131-3403

わり安な掛金で大きな保障

数を見ると、23年は65歳未満が約3割、65歳以上が約7割を占めた。11年から22年までのデータと変化はない。逆走事故発生件数は65歳未満が約4割、65歳以上が約6割で、65歳以上の高齢者の割合は1割増えた。

7月24日に国交省で開かれた「高速道路での逆走対策に関する有識者委員会」では、逆走事故発生件数で高齢者の割合が増加していることについて「免許保有者の高齢者の割合と比べて増えており、今後もその傾向が続くのではないか」との意見が挙がった。

逆走事故の開始要因では「高速道路の出口に誤侵入」などの「道間違いを発端」としたものが全体の約5割を占めた。14年からの逆走対策が奏功し、例年と比べて約1割減少し

オートバイ事故防止へ

交通安全小旗を作成・配布

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会(徳井裕昭会長)と帯広警察署は、バイク事故の防止を目的に交通安全フラッグを作成した。今年

お披露目式は、馬ふれあい舎のばん馬の前で実施。徳井会長が「バイク事故の死者は7~9月に多い。多くのライダーに旗の配布を」と語った。帯広警察署の堺交通第一課長は



逆走対策を強化しているが、依然として2割が事故に発展している。逆走事故の発生状況を詳細にみると、逆走開始箇所でも最多を占める「インターチェンジ(IC)・ジャンクション(JCT)」が22年までのデータでは約5割だったが、23年は約7割にまで増加した。事故発生箇所は「高速道路本線」と「IC・JCT」がそれぞれ約5割と分け合った。

逆走対策を完了させている。これまでの対策の効果が確認できた箇所がある一方で、対策後も逆走が発生している事例も一部存在する。そのため、案内標示の見直しや路面標示の補修などの追加対策を検討する。CCTV(道路監視カメラ)など高速道路管理設備の高度化と、車載カメラやドライブレコーダーなど車載側装備の普及を踏まえ、これらを活用した新たな逆走対策の技術公募を今年度から開始することも決めた。



逆走対策は、発生後に事故に至らせない対策と発生させない対策があるが、何よりも「発生させないことが重要」(有識者委員会)となる。そのため、国交省は自動車メーカーと連携し、新技術を活用して逆走車への警告や順走車への注意喚起などの取り組みを加速していく考えだ。

運転適性診断をご利用ください

～ 事故防止のために ～

自動車事故を防ぐには、まず運転に繋がるくせを知る事が大切です。そのために、ぜひ「適性診断」をご利用ください。カウンセリングやアドバイスを行うものも用意しております。

診断の種類等

- ◆ 一般診断(診断のみ) : 2,400円 …… 所要時間 約60分
- ◆ カウンセリング付き一般診断 : 4,800円 …… 所要時間 約90分

★ 1日4回実施しており、予約制となっております。

《 詳しくは 》

独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスバ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

【安全運転は運転経歴証明書から】

- ◎ 交通事故・違反防止に対する職場の連帯感が生まれます
- ◎ 交通事故処理等に費やす無駄な労力、保険料の減少も期待できます
- ◎ 必須アイテムとして多くの企業が安全運転管理に利用しています
- ◎ 1年以上無事故無違反者にはSDカードが交付されます

SDカードは定型優遇店が全国にあり割引制度等の特典があります
詳しくはホームページをご覧ください
(http://www.jsdc.or.jp)

申請方法 代表者が委任を受けて一括申請することが出来ます。申請手数料1通670円です。詳しくは、下記事務所にお問合せ下さい

自動車安全運転センター北海道釧路方面事務所

〒085-0018 釧路市黒金町10丁目5の1
北海道警察釧路方面本部1階 Tel.0154-25-7171

悪質な運送事業者の排除へ

法令順守命令の発動基準を策定

国 交 省

国土交通省は、悪質な一般貨物自動車運送事業者に対して法令順守を命じる発動基準をまとめた。貨物自動車運送事業法に基づき、事業許可申請時に定めた「事業計画」で違反が認められた場合、事業計画変更の認可申請などを事業者に求める。2度目の命令にも従わなければ事業許可を取り消す。9月に公布し、10月に施行する。

事業計画は一般貨物自動車運送事業の許可申請に必要となるもので、営業所ごとの車両台数、施設・設備、運行ルートなどを明記するよう同法で義務付けられている。事業許可を取得した後に事業計画を変更する場合は、営業所を管轄する運輸支局に書類の提出が必要となる。

各都道府県トラック協会など「地方貨物自動車適正化事業実施機関」が行う巡回指導や監査などで、事業計画に関する項目で違反が認められた場合、事業者を運輸支局などに呼び出し、事業の改善を指導すること

もに、命令の日から原則3日以内に事業計画の変更認可申請を行うよう命令を出す。

申請が行われなかった場合などは、行政処分を行うとともに、再度、事業計画に従うよう命令する。それでも従わなければ事業許可を取り消す。

最低車両数(5台)に満たないなど、事業計画に反して事業を行っていき運送事業者では、法令順守への意識が低く、悪質な法令違反が常態化している可能性がある。こうした悪質な事業者に対して、事業の改善を促す措置として命令の発動基準を定めた。

政府は昨年6月、物流業界の商習慣見直しなど早急に取り組むべき対策を示した「物流革新に向けた政策パッケージ」をまとめた。悪質な事業者が利益を得るといったモラルハザードの防止対策にも力を入れており、悪質な運送事業者に対する巡回指導や国の監査を強化している。

シニア世代対象の運転セミナー開催

JAF 帯広支部



日本自動車連盟(JAF)帯広支部は、「ドライバーズセミナー」シニアコース(半日)を帯広市内の「おびひろ自動車学校」で開催した。7名が受講し、マイカーを使った実技体験を通して自身の運転の癖などを再確認した写真。

対象者は50歳以上で運転歴1年以上のドライバー。自分の運転特性や身体能力の変化を認識し、安全運転を見直すきっかけにつなげることを目的に開催した。同支部での開催は5年振り。

参加者はマイカーを使って見通しの悪い交差点の通過方法やパイロンスラローム走行、急ブレーキ操作などを体験した。

10月開催のビジネス向けイベント

「ジャパンモビリティショー」工

ビスウィーク2024に決定 自

日本自動車工業会(片山正則会長)は、10月に開くビジネス向けの「ジャパンモビリティショー」の名称を「ジャパンモビリティショー」から「イクス2024」に決定したと発表した。同イベントに出展するスタートアップや大手企業などのマッチングを支援する専用サイトを立ち上げた。企業同士のつながりをあらかじめ仲介することでイベント開催時に円滑に商談できるようにする。

専用サイト「ミートアップボックス」では、スタートアップや事業会社の情報を閲覧できる。イベント開催に向けて順次、個別にコミュニケーションできる機能や商談予約機能などを追加していく。

同イベントは「シートック2024」の併催イベントとして10月15、18日まで幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催する。入場料は無料。

毎月15日は 道民交通安全の日



先のパリ五輪では期間中、選手や関係者にオンライン上で8500件を超える誹謗(ひぼう)中傷の投稿が確認されたという。国内でも選手同士で投稿をめぐる騒動があったが、誰かの心を傷つけることなく、選手の躍動を楽しむ大会であってほしい。大方の悪口発信者は軽い気持ちだと思われがちだが、人格への攻撃は決して許されない。妬みからくる後ろ向き

思考でもあり、そこから何も生まれない。オンライン環境が身近になり発信者の顔が見えないことも軽率な発言が増えている理由だろう。最近では、直接言いたいのは悪口だけではなさそうだが、褒め言葉も公言されると「庄」を感じる若年層が増えてくる。褒めるのも指導も言い方が重要であることは理解するが、気にし過ぎると成長する機会が阻害されてしまうのではと心配になる。自分が何者かは、他の誰かではな

く自分で決める。カマラ・ハリス氏が先週、大統領候補指名受諾演説の中で発した言葉が印象的だった。繰り返して聞かれる暴言をいなし、前進する強さを感じた。変化の激しい環境下では強じん性が求められるが、同様にこの強さは難しいだろう。相手を尊重することを前提とし、さまざまな意見をぶつけ合える環境を日常にするのは創造への大きな課題だ。

ピカッと、安全!
命を守る
早めのライトと反射材

秋の全国交通安全運動
令和6年9月21日(土)~30日(月)
9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

内閣府

災害時応急対策における協定を締結

中札内村と北海道マツダ帯広店

中札内村と北海道マツダ帯広店は8月26日、災害時の応急対策における車両提供に関する協定を締結した。締結式で中札内村の森田匠彦村長と北海道マツダ帯広店の菊池誠店長が協定書に署名した写真。

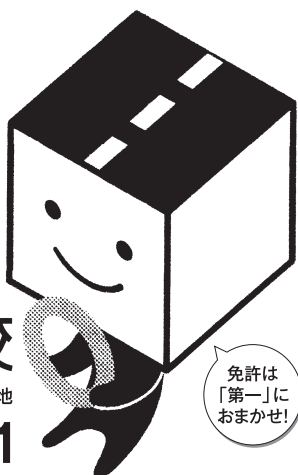
道内で災害時にクリーンディーゼル車を提供する協定を結んだのは、初めて。地震などの災害が発生した場合に、帯広店が所有するクリーンディーゼル車を村に提供し、公用車として避難所間の物資輸送などに活用する。森田村長は締結式で「小規模な自治体のため災害対策に思うようなリソースを割けない。災害に強いクリーンディーゼル車の提供はありがたい」と話した。

災害発生初期の場合、クリーンディーゼル車に使用する軽油はガソリンよりも入手しやすい傾向があるという。さらに携行缶を使って乗用車で運搬するできる量がガソリンよりも多いことから、村ではクリーンディーゼル車を積極的に活用していく方針だ。

DANCHI

Oshima Danchi Driving School

免許とるなら やっぱ「第一」だね!



帯広第一自動車学校

北海道道庁方面公安委員会指定 〒080-0832 帯広市稲田町東1線12番地

お申し込みお問い合わせ 0120-48-4611



困ったときは、 JAFに おまかせ!!

お近くの JAF直通電話は #8139 (有料)

クルマの路上トラブルなど、困ったときは、全国ネット 年中24時間体制のJAFにお任せください。

会員証は必ず携帯してください。提示がなければ、会員としての特典がご利用できません。

お申込は、自動車ディーラーJAF指定工場・JAF取扱店又は支部窓口へ

一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)帯広支部

〒080-0038 帯広市西8条北1丁目14-1

☎(0155)26-8139 ・ 26-0260

(ロードサービス専用) (会員総務専用)